

新井親子つどいの広場だより

2019年11月号



昼夜の寒暖の差が大きくなり、早くもインフルエンザが聞かれます。体調をくずしやすいこの時期、服装で調整しながら、手洗いやうがいで感染症予防を。11月10日(土)から23日(日)は家族の週間、11月15日(金)行徳文化ホールI&Iの子育て交差点ではミニ広場を開催します。好きな時間にお越しください。



☆ 広場11月の予定

※申し込みはいりません。

2(土)	広場スタッフの研修参加のため、お休みです。
5(火)、15(金)、25(月)	「5のつく日は『ごほんの日』 いつもの絵本、なつかしい絵本、たくさん読んでみましょう。
8(金) 11:00~	「おいでよ! ふたごさん」 家族に双子、わたしは双子、いろんな双子さんで集まりましょう。
9(土) 10:30~	「マタニティ&ファミリーデー」 妊婦さん、5ヵ月までの赤ちゃん、ご家族も一緒に。 ‘こんなときどうしてる?’と思うこと、お話ししましょう。抱っこやおむつ替えの体験ができます。
13(水) 10:30~	「おいでよ! 0歳」 お散歩しながら広場に行こう! 妊婦さんも一緒にお話ししましょう。
16(土) 10:30~	広場講座&ファミリーデー「たのしいね! びりびりくしゃくしゃ 新聞紙であそぼう!」 【市川市 家族の週間】 みんな大好き! おうちではできない! 思い切り遊ぼう!
	避難訓練 お子さんと一緒に体験してみましょう。

☆ **広場講座「保健師さんに聞いてみよう」** 10/1(火) 乳幼児の検診や講座で訪れることが多い保健センター、「妊婦・赤ちゃんから高齢者のことまで相談できます。子どもの悩みは日々変化、気になることがあったらいつでもお電話を。子育ては24時間ノンストップ、家族や周りの協力を得てリフレッシュを。」と保健師の吉田さんと大塚さん。事前に集まった「添い乳をやめるには?」、「夜中寝ません」、「調子が悪くてもなかなか検診や病院に行けず、だましながら過ごしている」などの質問に丁寧な回答がありました。「他の月齢の悩みも聞けた」、「色々な相談の中に自分の悩んでいることもあって、解決できてよかった」などの声がありました。



☆ **マタニティデー**に 新生児人形に、おもちゃのミルクをあげていた子どもたち。赤ちゃんのママが「本当の赤ちゃんにあげてみる?」と声をかけました。3才の2人で、4ヶ月の赤ちゃんの口元に、恐る恐るほ乳瓶を持って行って、様子をじいっと見てました。赤ちゃんはごくごく飲んでいましたよ。



☆ **綿の収穫** 固く緑色だった綿の実が、下の方から茶色くなって弾けました。ママたちは「本物、ふわふわ!」と子ども達と感触を楽しみました。2度の台風で耐えこんなに高く→

☆ **ハロウィンフォト** 久しぶりに広場で会って仮装して並んでパチリ。「去年は帽子をかぶるのを嫌がったけど、今年は大丈夫」、「下の子はまだ着られないかあ」、「今年はまだ小さい〜」とにぎやかなひととき。



- ♪ 妊婦さん、0~3歳のお子さんご家族の方、どうぞ。
- ♪ 新井 3-31-3 新井地域ふれあい館内 Tel:047-312-6336
開設:月~土曜 10~16時(日・祝、年末年始お休み)
- ♪ 当施設は、市川市の事業委託を受けて、NPO法人親そだちネットワーク ビジー・ビーが運営しています。

広場からのおねがい

- 感染症予防の第1歩。広場に来たら、手洗い・うがいを。
- 貴重品(現金・携帯電話・鍵など)は身につけて。
- 地震など緊急時に手があき、お子さんとの移動もスムーズ。
- おむつ替え、お昼寝、手洗い用にタオルをお持ち下さい。
- 2回目からは利用者証と お子さんの名札をお持ち下さい。